

## 中学生の「税についての作文」

大川市教育長賞

### 税の力

大川市立大川南中学校

三年 石川

雅

みなさんは、税についてどのようなふうに思っていますか。「税金は、なぜ支払わなければいけないの?」と思う人が数多くいると思います。私もその一人で、税金のあり方について、疑問に思っていました。先日税の授業を受けた時に「税」はとても大切なことなんだと知ることができました。「税」によって、日常生活に身近な事を三つとりあげます。

まず一つ目は、自分達が、いつ起こるか分からない、病気や火災、犯罪です。家族がもし倒れたら救急車を呼び、家が火事になったら消防車を呼びます。そして犯罪にまきこまれたら、パトカーを呼びます。この困った時に、すぐに助けに来てくれる。救急車や消防車、パトカーなどは、税金が使われています。

言いかえれば、税金が、いざという時に、私達を助けしてくれるのです。

二つ目は、道路や交通安全施設の整備です。

私達が、ほぼ毎日利用する道や信号機、ガードレール、橋なども税金で作られています。

この税金によって作られた、道路や交通安全施設の整備に

より、私達の暮らしを豊かにし、安全に快適に過ごすことができるのです。

最後の三つ目は、災害です。二〇一一年に東日本大震災が発生しました。多くの人が犠牲になり、家族や家、財産を奪われました。

人々は、行き場を失い、絶望でいっぱいだったと思います。みなさんも、この震災で衝撃を受けたと思います。そんな絶望の中、自衛隊の方々が、懸命に人命救助を必死でおこない、被災者の方々に食料や毛布をくばったり、人々を守る為に救助にむかいました。自衛隊が活動できるのも税金があるからこそなのです。それだけではありません。震災で大きな被害を受け、世界各国から、支援物資を輸送してくれたり、救助隊が来てくれたり、世界の各国から助けられました。こういった支援も、助けて頂いた国の税金からだと思います。税金は、国内ではなく、国外でも、人々を助ける架け橋となるのです。みなさんは、この取り上げた3つの税金についてどう感じましたか。他にも、まだまだ税金によって支えられているものは、たくさんあります。私達の医療費を援助したり、小中学校の教室の施設の整備や教科書など、高齢者支援や子育て支援などまだまだたくさん税金が使われています。

令和元年の十月から、唯一私が支払っている消費税が8%から10%になります。

これからの未来の為に安全や暮らしを守る為に、もっともつと税金に対して興味をもち、みんなを支える税金を納めようと思いました。